

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	地域情報化の推進	コード	作成者	役職	企画課長
		03-04-37		氏名	野道徹也
			電話	64-1871	
			このシート作成に要した時間		時間

この施策の アピール ポイント	光通信サービスを受けられる地域は市内全域ではないが拡大しつつあり、また、ADSL、FWA、携帯電話通信を含めると高速インターネットサービスはほぼ市内全域で利用できます。有線テレビ放送については、コミュニティチャンネル（ひなビジョン）を民間委託方式に改め、民間ノウハウの活用により、放送内容の充実や運営の効率化に取り組んでいる。
-----------------------	---

この施策の 平成27年度の 施政方針	近年通信量の増大とともに、より高速な通信環境が求められるようになってきています。ICTを活用した行政サービスを提供するうえでも、高速な通信環境が必要であり、光通信サービス等のインフラ整備を民間通信業者に積極的に働きかけるかとともに財政支援を行ってまいります。また、ICT街づくり事業実証実験で開発した専用アプリで防災・行政情報を配信し、安全・安心と市民生活の充実を図るとともに、タブレット端末の活用等により、市民の情報リテラシーの向上に努めてまいります。
--------------------------	---

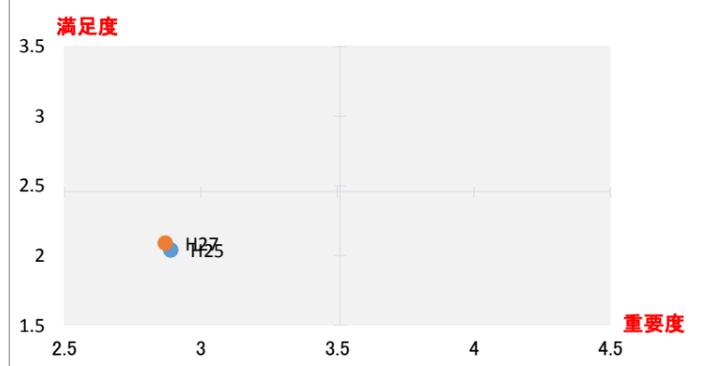
<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想（大項目）	生活環境政策「快適・活力」
	基本計画（中項目）	快適な生活が送れるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民が高速通信網を利用して各種端末から最新情報を入手したり、さまざまな行政サービスが受けられるようにする。有線テレビ放送については、日生地域（諸島、寺山を除く）及び備前地域の一部の加入世帯に、各種の行政情報等を提供するとともに、コミュニティの形成や教育・文化の推進を図る。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の課題を抽出)	多くの市民が超高速通信が行える光通信サービスの展開を望んでいるが、周辺自治体と比較すると本市は進んでいないのが現状があるため、引き続き光通信サービスの市内全域での展開を通信業者に強力に働きかけていく必要がある。行政内部の情報化は進んだが、市民に利用してもらえるシステムの導入が進んでいない。有線テレビは日生地域（諸島、寺山を除く）及び備前地域の一部のみの整備であるが、市内全域の整備は財政的に困難である。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報インフラの整備</li> <li>地域情報拠点施設の整備</li> <li>公共システムなどのセキュリティの確保</li> <li>行政情報化の推進</li> <li>クラウド化の推進</li> <li>自主放送番組の充実</li> </ul>	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度		H25	H27
重要度 (%)		2.89	2.87
満足度 (%)		2.04	2.09

《グラフにおける領域の説明》



調査結果に対するコメント、市民の反応等	市民意識調査の自由意見に超高速ブロードバンドの整備を望む意見がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標（基本目標・基本施策・施策意図から設定）

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H25	H26			H27	H28
成果指標 自宅でインターネットを使っている市民の割合	目標	%		55.0	市民意識調査での常時インターネットを使う世帯の割合	H28	60.0
	実績	%		51.9		H32	67.0
	達成率	%		94.4		H34	70.0
	ベンチマーク					—	—
参考指標① 光ファイバによる超高速ブロードバンド世帯カバー率	目標	%	45.0	70.0	80.0	H28	90.0
	実績	%	50.0	70.9	87.4	H32	100.0
	達成率	%	111.1	101.3	109.3	H34	100.0
	ベンチマーク					—	—
参考指標② オンライン申請等利用件数	目標	件		7,000	7,500	H28	8,000
	実績	件	4,891	7,870	39,376	H32	9,000
	達成率	%		112.4	525.0	H34	10,000
	ベンチマーク					—	—
参考指標③	目標					H28	
	実績					H32	
	達成率	%				H34	
	ベンチマーク					—	—
参考指標④	目標					H28	
	実績					H32	
	達成率	%				H34	
	ベンチマーク					—	—

⑦ 目標達成に必要な新規事業（裏面 施策構成事務事業以外の事業）及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県	災害に強い岡山情報ハイウェイ	災害時のICT利用の確保
日生有線テレビ（株）	インターネットサービス	光通信サービスを提供する他の通信事業者との調整

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由（なぜ、そのランクと評価したのか）	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか？	4	市民が超高速通信網を利用して各種端末やCATV等から情報を入手したり、様々な行政サービスを受けられるようにするという施策の目的・成果を表している。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か？	4	施策目的を達成するための事業構成となっている。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは？	3	市民の満足度向上につながる光ファイバによる超高速ブロードバンドカバー率の向上に向けて取り組んでいる。有線テレビは番組の質の向上と効率化に取り組む必要がある。	
進行年度(H28年度)の取組内容(課題解決状況)		吉永地域への光ファイバを整備する民間事業者へ補助することにより、光ファイバによる超高速ブロードバンドカバー率を100%に近づける。また、実証実験で開発した市公式アプリの改修等を検討し、実用化に向けた評価を行う。	
翌年度(H29年度)の取組目標		市公式アプリを多くの市民に利用してもらえるよう、アプリの利便性向上やコンテンツの充実に努め、市民のITリテラシー向上を図っていく。有線テレビは可視聴エリア拡大に向けた実証実験を行う。	
二次評価者コメント		28年度末に、市内全域に民間事業者の手による超高速ブロードバンド環境（光ファイバ）が実現します。今後は、この情報インフラを有効に活用するための施策を構築してください。	基本施策への貢献度 <b>4 やや高い</b>
役職	総合政策部長		
氏名	佐藤 行弘		

施策構成事務事業の評価

No. 1

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等 (単位：千円, 人)										施策への 貢献度 ☆☆☆☆☆ ~ ☆☆
			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度	
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算	
1 情報インフラ整備事業	ラストワンマイル対策業務	単市		158	0.02		470	0.05	77,000	1355	0.15	230,400	☆☆☆☆☆
	地上デジタル放送対応事務	補助		238	0.03	0	0	0	0	7	0	0	☆
	地域情報拠点施設の整備業務(各施設援助等)	単市	1,585	792	0.1	243	332	0.04	0	466	0.06	0	☆☆☆
2 ネットワーク維持事業	ネットワーク維持業務	単市	9,313	1,096	0.20	12,713	1,377	0.24	23,396	1,931	0.3	19,658	☆☆☆☆
	通信運搬 プロバイダ・フレッツグループ	単市	3,168	0	0.00	3,238	0	0.00	3,268	74	0.02	3,365	☆☆☆
	光ファイバ保険	単市	397	0	0.00	397	50	0.01	173	11	0	115	☆☆
	携帯電話不感地域対策業務	単市		335	0.05		100	0.02	976	190	0.03	414	☆☆☆☆
	自設線保守業務(電子自治体推進協議会)	単市	3,291	0	0.00	3,387	150	0.03	3,801	88	0.02	5,934	☆☆☆
	光ファイバ電柱共架料等	単市	2,263	0	0.00	2,326	50	0.01	2,329	55	0.01	2,349	☆
	全国町字ファイル保守業務	内部管理	189	0	0.00	195	0	0.00	195	39	0.00	195	☆☆
3 公共システム維持事業	情報ネットワークシステム維持業務	単市	39,090	2,236	0.39	25,926	1,330	0.23	31,849	1,784	0.30	31,607	☆☆☆☆☆
	基幹業務システム維持業務	内部管理	26,239	3,535	0.45	49,755	3,131	0.38	94,275	4,538	0.56	51,109	☆☆☆☆☆
	地籍等システム維持業務	内部管理	2,306	475	0.06	1,918	161	0.20	1,190	512	0.06	1,340	☆☆☆
	戸籍システム維持業務	内部管理	3,857	158	0.02	0	80	0.10	4,336	78	0.01	4,337	☆☆☆☆☆
	次期公共システム等検討業務	内部管理	0	238	0.03	52,913	2,076	0.25	0			0	* H26終了
	パソコン等簡易修理業務	内部管理	5,591	1,822	0.28	4,643	1,051	0.16	3,135	921	0.14	3,600	☆
	L G W A Nシステム保守業務	内部管理	1,029	146	0.03	62	100	0.02	62	22	0.00	63	☆☆☆
4 行政情報化推進事業	住民基本台帳ネットワーク保守業務	内部管理	0	158	0.02	0	0	0.00	0	186	0.02	0	☆☆☆
	電子申請利用推進業務	単市	141	177	0.03	87	0	0.00	87	16	0.00	87	☆☆☆☆
	電子自治体推進協議会運営負担金	単市	10	158	0.02	10	0	0.00	10	105	0.01	10	☆
	地方自治情報センター関係業務	単市	63	0	0.00	63	0	0.00	63	0	0.00	63	☆
	H P 動画コンテンツ等充実業務	単市	0	128	0.02	0	50	0.01	0	462	0.05	0	☆☆☆
	次期システム等検討業務	内部管理	0	814	0.10	25,924	4,511	0.53	480	0	0.00	500	☆☆☆☆
	統合型G I S維持業務	内部管理	277	238	0.03	285	161	0.02	285	127	0.02	286	☆☆☆
	I Tリーダー等研修業務	内部管理	0	158	0.02	0	274	0.04	0	296	0.04	0	☆☆☆
	職員等問い合わせ対応業務	内部管理	0	2346	0.35	0	1402	0.2	0	1394	0.2	0	☆☆
	5 番組制作事業	番組制作業務	単市	30,555	142	0.02	30,672	161	0.02	38,880	503	0.06	32,872
番組制作審議会業務		法定	125	0	0.00	121	80	0.01	46	90	0.01	47	☆☆☆
ケーブルテレビ振興協議会業務		単市	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	0	☆
6 ICTまちづくり事業	ICTまちづくり事業							2,156	1,327	0.19	4,944	☆☆☆☆	
この施策に費やした資源 (単位：千円, 人)			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度							
			129,489	15,548	2.27	214,878	17,097	2.57	287,992	16,577	2.26	393,295	



備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度		平成13年度～		根拠法令・例規等		
総合計画	大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」		問 合 先	担当課(室)	
	中項目	基本計画	08	快適な生活が送れるまち				企画課
	小項目	施策	37	地域情報化の推進				職・氏名 係長 文田義宣 電話 0869-64-1812
事務事業名		02	ネットワーク維持事業		このシート作成に要した時間		2.5 時間	

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	備前市情報ネットワーク(市内の行政施設や学校を接続した公共ネットワーク)を利用したサービスを受ける市民や、ネットワークを利用する児童、生徒(狭義的には市役所、学校等)	
目的(何のために)	市情報ネットワークの安定移動の堅持	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市情報ネットワークの安定移動	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	ネットワーク維持業務		◎
	説明	市情報ネットワークの安定移動のため、通信機器の保守・管理を行った。		
	通信線 プロバイダ・フレックグループ	市情報ネットワークをインターネットに接続するため、プロバイダ契約を行った。また、公共施設にネットワークを構築するため、通信事業者の通信サービスを利用した。		◎
	光ファイバ保険	外來の事故によって市情報ネットワークの光ファイバに生じた損害に対応するため保険に加入した。		▲
	自設線保守業務(電子自治体推進協議会)	市情報ネットワークの光ファイバの支障移転や保守点検を行った。		○
	光ファイバ電柱共架料等	市情報ネットワークの光ファイバを電力柱等に共架しているため、共架料の支払業務を行った。		○
携帯電話不感地域対策業務	補助事業で整備した携帯電話伝送路の支障移転事務を行うとともに、事業者へサービス展開や改善の要請を行った。		▲	

事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
決算額	事業費	千円	18,432	22,061	33,943
	必要人員	人	0.20人	1,096	0.35人
	事業費	千円	19,528	23,688	36,102
	国県支出金	千円			
	受益者負担		105	107	107
	繰入金	千円			
市債					
その他(支障移転補償金)		273	464	0	
一般財源		19,150	23,117	35,995	
受益者負担比率	%	0.5%	0.5%	0.3%	

結果指標名		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
結果指標	ネットワーク異常停止件数	説明	市情報ネットワークの異常停止の発生件数		
	結果指標	量	0	0	0
	対前年比	%	-	-	-
	活動コスト	円	19,528,000	23,688,000	36,102,000
単位当たりコスト		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

(平成27年度事業)

事業の成果	成果指標名	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成28年度目標値
トラブル発生回数	目標値(A)		0	0	0	0
	実績値(B)		1	0	0	到達目標値
	達成率(B/A)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0

成果指標設定の考え方・式や説明

情報ネットワークでのトラブル発生回数  
(ネットワーク全体規模の異常停止回数。島ハブのような小さなトラブルは除く)

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
	効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
	有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い

進行年度(H28年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
説明	市情報ネットワークの安定移動のための取組みを行う。 番号制度に係るセキュリティ強靱性の向上を図る。 老朽化したネットワーク機器の更新を実施する。					

総合評価	
ネットワークは、基幹業務だけでなく、財務会計等、行政運営や学校運営に欠かせない基盤である。 安定移動の堅持は最優先されるべきものであり、日常的なメンテナンス、機器の更新やネットワークの冗長化等により対応していく。	総合評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い

平成28年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
取組目標	引き続き市情報ネットワークの安定移動のための取組みを行う。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的、成果指標、その数値目標に留意しながら

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度 平成13年度～		根拠法令・例規等	
総合計画	大項目 基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問 担当課(室)	企画課
	中項目 基本計画	08	快適な生活が送れるまち		
	小項目 施策	37	地域情報化の推進		
事務事業名		03	公共システム維持事業	職・氏名	係長 文田義宣
				電 話	0869-64-1812
				このシート作成に要した時間 3.0 時間	

事業の目的		Plan	
対 象 (誰・何に対して)	市の基幹業務である住民基本台帳・税などのシステムを利用したサービスを受ける市民の方や、情報ネットワークを利用する生徒・児童等		
目 的 (何のために)	市の基幹業務サービスの提供を安定させ、業務に利用する各種アプリケーション等の安定稼働を図る。		
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	公共システム全体の安定稼働		

事業の実績		Do	
目的を達成するために実施した事業	細 事業名	事業の説明	優先度
	全国町字ファイル保守業務	基幹業務システムで使用している全国の町・字情報ファイルを最新状態にするため、定期的に保守を行った。	○
	情報ネットワークシステム維持業務	財務会計、文書管理、グループウェア等の内部情報システムの管理を行った。	◎
	基幹業務システム維持業務	住民記録・税等の基幹業務システムのサーバやシステムの保守管理を実施し安定稼働を図るとともに、番号制度をはじめとした法改正に対応するため、システムの改修を行った。	◎
	地籍等システム維持業務	地籍、健康管理等のシステムを安定稼働させるため、サーバやシステムの保守を行った。	◎
	戸籍システム維持業務	戸籍を管理し、証明等を発行する戸籍システムを安定稼働させるため、サーバやシステムの保守を行った。	◎
	パソコン等簡易修理業務	パソコンの調達を実施するとともに、パソコン等の故障で、ハードディスク交換等簡易なものは職員で修理・セットアップ作業を行った。	○

決算額	事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	事業費	千円		77,272	135,350	134,379
	必要人員	人		1.23人	8,464	1.32人
	必要人員	人		8,464	7,829	7,871
	事業費	千円		85,736	143,179	142,250
	国 県 支 出 金	千円			16,070	31,255
	受 益 者 負 担 金	千円				
	財 源	千円				
	市 債	千円				
	一 般 財 源	千円		85,736	127,109	110,995
受 益 者 負 担 比 率	%		-	-	-	

結果指標	結果指標名	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	アプリケーション異常停止件数	説明	公共システムの異常停止が発生した件数		
	結果指標量		9	11	1
	対前年比	%	-	122.2%	9.1%
	活動コスト	円	85,736,000	143,179,000	142,250,000
単位当たりコスト	円	9,526,222	13,016,273	142,250,000	

事業の成果 (平成27年度事業)						
成果指標名	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度目標値	
	目標値(A)	0	0	0	0	
	実績値(B)	9	11	1	到達目標値	
達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
成果指標設定の考え方・式や説明						
公共システムでのトラブル発生件数 (原課でのバッチ処理等によるものは除く)						

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A
	効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 B
	有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A

進行年度 (H28年度) の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
説明	サーバやシステムの保守管理を実施し安定稼働を図るとともに、番号制度をはじめとした法改正に対応するため、システムの改修を行う。					

総合評価		Action	
市行政の運営上、公共システムの安定稼働は欠かせない基盤である。市民サービスにも影響を及ぼすため、システムの安定稼働の堅持、セキュリティの確保などが必要であり、日常的なメンテナンス、法改正によるシステムの改修等を行うとともに、最新技術に注視しながらシステム更新を計画的に行っていく。		総合評価	A

平成28年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
取組目標	引き続き、公共システム全体の安定稼働に努める。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら留意性を評価

事業の目的、意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、意図する成果とつながる成果指標を設定

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度		平成13年度～		根拠法令・例規等	
総合計画	大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」		問 担 当 課 ( 室 ) 合 職 ・ 氏 名 係長 文田義宣 先 電 話 0869-64-1812 このシート作成に要した時間 2.5 時間	
	中項目	基本計画	08	快適な生活が送れるまち			
	小項目	施策	37	地域情報化の推進			
事務事業名		04		行政情報化推進事業			

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	公開型システムのサービス受益者は市民、日常的な対応業務については主に職員・教員
目 的 (何のために)	LGWANや住基ネットなどセキュリティの高い上位ネットワークとの連携維持 今後、利用拡大が見込まれる電子申請やICカードを利用した新システムの導入などの検討 職員のトラブル対応
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	LGWANシステム・住基ネットシステム等の安定稼働 新システムの導入

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するための実施した事業	細事業名	事業の説明		優先度
	LGWANシステム保守業務	総合行政ネットワークの安定稼働のため、機器等の定期保守を行った。		◎
	住民基本台帳ネットワーク保守業務	住民基本台帳ネットワークの日常的なサーバー監視を行った。		○
	電子申請利用推進業務	県内自治体で共同利用している電子申請システムの更新に伴い、新システムへの移行作業を行った。		○
	電子自治体推進協議会運営負担金	県及び県内の自治体で組織する協議会で、番号制度・オープンデータなど自治体業務の電子化推進・検討を行った。		○
	地方自治情報センター関係業務	会員となっている地方自治情報センターが実施する情報化・セキュリティ関連の事業などへの参加や、その他業務に関連する連絡・対応を行った。		▲
	HP動画コンテンツ等充実業務	ホームページへのコンテンツ等の充実や各課ページの運用サポート等を行った。		▲
	次期システム等検討業務	市公式アプリ「びぜんnavi」を開発するとともに、区長、消防団等にタブレット端末を配布し実証実験を開始した。		◎
	統合型GIS維持業務	統合型GISのデータ作成について各課への運用サポートを行った。		▲
	ITリーダー等研修業務	情報セキュリティに関する認識を高め、また、各種システムの操作を理解し利用促進につなげるため職員を対象として各種研修を実施した。		▲
職員等問い合わせ対応業務	各種システムやパソコン等に対する問い合わせに対応した。		○	

事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
決算額	事業費	千円	1,520	26,431	987
	必要人員	人	0.25人	1,819	0.35人
	必要人員	人	1,819	4,822	2,608
	事業費	千円	3,339	31,253	3,595
	事業費	千円	3,339	31,253	3,595
国 庫 支 出 金	千円				
受 益 者 負 担 金	千円				
財 源	千円				
市 債	千円				
そ の 他 ( )	千円				
一 般 財 源	千円	3,339	31,253	3,595	
受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-	

結果指標		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
問合せ及び申込み件数	説明		オンライン利用の問合せ・申込件数		
結果指標	量		4,891	7,870	39,376
対前年比	%		-	160.9%	500.3%
活動コスト	円		3,339,000	31,253,000	3,595,000
単位当たりコスト	円		683	3,971	91

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

(平成27年度事業)

事業の成果		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成28年度目標値
成果指標名	目標値 (A)		0	0	0	0
	実績値 (B)		0	0	0	到達目標値
	達成率 (B/A)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0
成果指標設定の考え方・式や説明						
LGWAN、住基ネット等上位ネットワークへの常時接続の堅持						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		妥当性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		有効性評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		A

事業の目的、意図する成果とつながる成果指標を設定

進行年度 (H28年度) の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
状況	拡充		○						
	現状継続								
説明		県内自治体で共同利用している電子申請システムや統合型GISシステムの利活用を進め、市民利便性の向上につとめる。							

総合評価	
LGWANについては、電子申請システム、戸籍システムのデータバックアップなど利用が拡大しており、安定稼働の重要性が高まっているため、保守を欠かすことはできない。また、電子申請については、新たにふるさと納税申請件数が増えることでオンライン件数が大幅に増えているものの、統合型GIS等の各種システムは、引き続き県内自治体で共同利用等による経費削減とともに、利活用を進め、市民利便性の向上につとめていく。	総合評価 A B C D E 高や普や低い や通やい 高 低 い

平成28年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
方向性	拡充		○						
	現状継続								
取組目標		LGWANの安定稼働と上位ネットワークとの常時接続を堅持するとともに、新しい技術・製品の情報収集・検討を行う。電子申請等の普及拡大に向け周知等を行っていく。							

Action



